

平成26年12月14日執行

衆議院選挙区選出議員選挙
山形県第2区

選挙公報

山形県選挙管理委員会

アベノミクス「一極集中」にNO!! 地域に力を!

地元育ち



民主党公認・衆議院議員候補

近藤ようすけ

円安(ガソリン)対策の実行!!
地域の底力UP!!

①「分厚い中間層」
「中小企業」を育てる。
正規雇用の拡大に向け、社会保険料の負担を削減。

②「農家所得の回復」へ。
「戸別所得補償制度」の完全復活。

③「格差拡大」から「女性を
元気に・生活安定」へ。
子育て支援の大幅拡充。

④徹底した豪雪・災害対策。
高速道路などインフラの整備。

⑤「東京中心」から
「地元発想の改革」へ。
教育日本一の山形県に向け、大学・高校の充実。
自治体への「一括交付金」の復活。

約束は増税の前にはまず、
守る。国会議員の定数削減!!

子育て世代
49歳

昭和40年5月19日生まれ
昭和59年 山形県立山形東高校卒(剣道部主将)
昭和63年 慶應義塾大学 法学部卒
同年 日本経済新聞社 入社
製造業、金融、農水省、建設省、経済産業省を
担当。産業・経済の現場、第一線を11年間取材。
平成12年 衆議院選挙に無所属で出馬、惜敗
4年間の浪人時代、地元の仲間に支えられ、
地域を歩く。
平成15年 衆議院選挙に初当選、
連続4期
平成21年 経済産業大臣政務官
平成24年 経済産業副大臣
現在 民主党山形県総支部連合会会長
民主党国会対策副委員長
【家 族】妻、長男(地元高校3年)、長女(地元高校2年)、
二男(地元中学1年)と米沢市館山に在住
【得意技】街頭演説、読書
【好きな言葉】信なくば立たず 【好きな食べ物】なす漬

安倍政権の

暴走ストップ! 政治を変える

5つの転換



日本共産党

白根沢すみ子

消費増税、集団的自衛権、原発再稼働、国民世
論にそむく暴走をうけてきた安倍政権。2年間の暴
走をストップさせ、政治を変える絶好のチャンスです。

「先送り」でなく
消費税10%
「消費増税に頼らない別の道」を
増で税収をふやす
増で税収をふやす
増で税収をふやす

財源
●富裕層と大企業に成金の負担をもとめる
●大企業の内部留保を活用し、国民の所得
増で税収をふやす
増で税収をふやす
増で税収をふやす

アベノミクス
「格差拡大」の
暴走ストップ
くらし第一で経済をたてなおす

3つの提案
①人間らしく働ける雇用のルールを
労働者派遣法の改善を許さず、抜本改正を。
②社会保障一切りすてから充実へ
年金削減ストップ、低すぎる年金の底上げ。
③TPP撤退、農業と中小企業の振興を
緊急の米価暴落対策。

集団的自衛権
「戦争する国」づくり
許さない
憲法9条生かした平和外交
「閣議決定」の撤回

原発
再稼働ストップ
「原発ゼロの日本」へ

縄地
新基地建設は中止せよ
基地のない平和な島へ

企業・団体献金禁止、政党助成金の廃止

日本共産党をのばせば
政治は動きます
ブラック企業
規制法案提出、厚労省を動かす
参議院で議席を倍増させ、議案提案権
を得た日本共産党は、規制法案を提出。
厚労省がブラック企業の重点監督と、悪
質な企業名公表の通達。
秘密保護法
国民の願いにこたえ、
廃止法案を提出
12月10日に施行が迫った秘密法。日本
共産党は「廃止法案」を提出。国民とと
もに廃止するために力をつくします。

「白根沢すみ子のプロフィール」
●1950年米沢市生まれ
法政大学文学部卒業、小学校養護助教諭、保育士、
米沢公共職業安定所職業相談員として勤務。
●1999年4月に米沢市議に初当選、以後連続当
選。現在、党県委員、置賜地区副委員長
●家族 夫、母

今の景気悪化は8%への増税強行による「増税不況」。増税を決めた自民・公明・民主にきびしい審判を。

比例代表は「日本共産党」とお書きください

候補者名を
書くこと無効に
なります

自民党
www.jimin.jp
山形から
地方創生

雪国の地域の現場を、日本の政策に反映するために

今ある生活を守り、より良くなるよう、地域の実情を
国政に反映させていくことが、地元出身議員のすべき第一の仕事です。

教育・福祉
教育と医療・福祉の充実を
●建築技能者などの養成機関への支援
●子育て、介護、医療などの現場で働
く方の処遇改善

農林漁業
地域に活力をもたらす
農林漁業に
●TPPについては変わらざる慎重な交
渉姿勢をとるよう働きかけていき
ます。
●適正な米価を実現するため、国内で
の適地適作を促進
●安心して経営できる収入保障の創設
と基盤整備を促進
●山形、日本の農産物を世界へ広める
後押しを
●地元での豪雨災害を教訓に、都会に
も森林環境税を創設するなど、山
林を活かすことのできる政策を

外交・防衛
外交・防衛政策について
近隣諸国との関係を良好に保つことも
に、昨年の陸上自衛隊第六師団への体
験入隊で感じたことをもとに、自衛隊
の活動への国民理解の促進に努めます。

交通・観光
インフラ整備と観光の
拠点づくりを
●東北中央自動車道の早期開通を
●国道48号線、113号線、287号線の整備
促進
●最上川沿いの無埋め地域の解消を
●海外や他県からお金を落としてもら
える観光拠点の整備
●将来のフル規格新幹線の実現へ

山形を地方創生のモデルに

地方創生は、いまの日本の最重要課題です。
都会にあこがれ、都会をめざす時代は終わ
りました。いまは、地方にあこがれ、地方を
めざす時代です。
一方、地方にきたくとも仕事がなくかわ
ないという現状があります。しかし、人口や
資本という武器を持つ都会を、持たない地方
が模倣しても、雇用の拡大は実現しません。
人のつながり、自然の近さ、受け継がれた
技術、独自の文化、山形県にしかないあら
ゆる宝、都会にはないこの「もう一つの日本」
の価値こそが地方の武器であり、大きな成長
の余地を秘めた日本の財産です。
一緒に、将来までも豊かな山形を、日本を、
実現していきます。

地方創生に向けた政策

都会との人材交流
まずは霞が関の中央省庁と地
域の自治体の人材交流を。
新たな価値観の創造
自給圏構想など、地方でしか
できない、もう一つの日本の
「価値観」創造に取り組みます。
地方での創業支援
若者や女性が地方で創業する
際の支援を強化します。

日本を 耕す!!



自民党公認
すずき
のりかず

すずきのりかずプロフィール
昭和57年1月30日 南陽市池黒出身の父のもとに生まれる。
平成12年3月 私立開成高校 卒業
平成17年3月 東京大学法学部 卒業
平成17年4月 農林水産省 入省
平成20年12月 「日本再興プロジェクト」を立ち上げる。
その後、宮崎県で発生した口蹄疫や、
原発事故への対応にあたる。
農林水産省を退職し、故郷の山形へ。
平成24年2月 第46回 衆議院議員総選挙にて初当選。
平成25年9月 結婚(妻は島根県隠岐の島出身)。
現在、南陽市金山に居を構え活動中!!

投票日

12月14日(日)

投票日に用事がある方は、12月13日(土)まで
期日前投票ができます。

小選挙区選挙＝候補者個人に投票します。

比例代表選挙＝政党・政治団体に投票します。

投票についての御注意

◇投票日は、12月14日(日)です。

なお、投票所によっては、投票日を繰り上げているところもありますので、御注意ください。

◇投票のできる時間は、午前7時から午後8時までです。

なお、投票所によっては、投票できる時間が変更されているところもありますので、入場券などでお確かめください。

◇入場券をお持ちください。

投票所にお出かけの際には、入場券をお持ちください。

もし、入場券を忘れたときや、入場券が配られなかったときは、投票所の受付係に申し出ていただき、御本人と確認できれば投票することができます。

◇期日前投票の制度があります。

投票日に用事があり投票所に行けない方は、12月3日(公示日の翌日)から12月13日(投票日の前日)までの間に、前もって投票することができます。

詳しくは、お住まいの市町村の選挙管理委員会へお問い合わせください。

◇代理投票ができます。

字が書けないときは、投票所で申し出ていただければ「代理投票」の方法で投票できますので、棄権しないでください。

みんなで行こう。明るい選挙。

